

## その他の質問

Q1 治療開始してからどのくらいで見えるようになりますか？

A1 個人差はございますが1～2週間程度で日中裸眼で過ごせるようになります。レンズは毎日装用する必要があり、装用を忘れてしまうと翌日の見え方に影響が出る可能性があります。

Q2 治療を中止するとどうなりますか？

A2 使用期間によって多少の違いはありますが、レンズの装用を中止してから約1～2ヶ月程度で角膜の形状は徐々に元の状態に戻ります。角膜が元の形状に戻った後は他の矯正方法へ変更することが可能です。

Q3 人によって効果の現れ方は違いますか？

A3 睡眠時間が十分にとれない方などは効果的な裸眼視力が出るまでに日数がかかる事があります。また、装用の仕方や寝方によって効果に大きく差が出る場合がありますので、適切に装用するようにします。

Q4 レンズの寿命はどれくらいですか？

A4 レンズの寿命は一般的なハードコンタクトレンズと同等ですが、レンズの取り扱い方により耐用年数に個人差がございますので、定期検査をきちんと受け、医師やスタッフにレンズの状態を確認してもらいます。

Q5 昼間にいきなり視力が落ちたりすることはありますか？

A5 1日の中で急に視力が落ちることはありません。装用を中止した場合には、個人差はありますが数日のうちに徐々に見えづらくなります。

Q6

寝ている時にレンズを着けても大丈夫ですか？

A6

レンズは酸素透過性の高い素材で作られており、装用したまま眠ることが認められています。ただし、目の健康状態を確認するためにも、必ず定期検査を受けていただきます。

Q7

花粉症の人でもオルソケラトロジーは適応可能ですか？

A7

オルソケラトロジーの場合は日中裸眼で生活するため、一般的なコンタクトレンズ装用時には適さない点眼治療も可能です。

Q8

就寝中にレンズが外れることはありますか？

A8

通常ははずれませんが、強く目をこすった場合ははずれてしまうこともあります。

Q9

レンズの着けはずしはどのようにしますか？

A9

一般的なハードコンタクトレンズと同様、当院で装用指導がありますので、着けはずしに不安があれば医師やスタッフに相談してください。お子さんが治療を受けられる場合には保護者の方がレンズの着けはずし、ケア等のレンズ管理を行っていただきます。

Q10

レンズのケアはどのようにしますか？  
また、どのようなものを使用しますか？

A10

一般的なハードコンタクトレンズと同様、レンズを外した後に洗浄して保存します。適切なケアを行わないと合併症を引き起こす可能性もありますので、医師指導のもと十分なケアを行ってください。また、ケア用品は医師が指定するケア用品を使用し、適切なケアを行ってください。

Q11

トラブルが起こった場合はどうしますか？

A11

治療中にトラブルが起こった場合は、すぐに装用を中止して、眼科に受診してください。